

## 持続的成長・企業価値向上を目指して

持続的な成長と企業価値の向上、あらゆるステークホルダーから信頼と期待される企業を目指し、内部を統制して健全で透明性の高い経営を目指します。また、コンプライアンスへの意識を浸透させるとともに、自然災害、情報セキュリティ、製品・サービス、法令遵守、労働災害などの様々なリスクに向き合い取り組んでいます。

### コーポレート・ガバナンス体制

経営幹部会議を毎月定期的で開催し、経営及び業務の執行に関する意見交換、審議、周知などを行い、業務遂行の適正な意思決定に資することを目的として設置しています。

### 企業倫理と法令遵守

企業倫理の重要性を理解し、公正で透明性のある企業を目指し、法令及び良識・常識・慣習などを含めた社会倫理に基づいた地域・社会から求められるルールに準拠するとともに従業員の雇用・労働環境を含み、環境や人権・労働などに配慮して経営理念に基づいた企業の社会的責任を果たし、すべてのステークホルダーの信頼を支える堅実な企業基盤を確立して誠実さの高い企業風土・体質を熟成していきます。

### 多様なリスクへの対応

自然災害や火災などの事故、事業活動による汚染物質の漏えい、製品・サービス事故、プライバシー流失など、多様なリスクへの対応策について、全従業員を対象に研修を実施しています。

万一発生した場合には、手順に沿った行動に移すとともに、原因の究明と予防対策などの見直しを行い、継続的な改善を図ります。

### 法令遵守状況

2022年度において、印刷物を上下運搬するテーブルリフトが建築基準から逸脱していることが分かり、現在改善に向けて準備をしています。また、その他の法令や自主的規範への違反はありませんでした。

#### 環境

環境関連法規制などの違反はありません。また、工場周辺に影響を与える漏出事故なども発生していません。

#### 製品およびサービス・安全衛生

印刷物を上下運搬するテーブルリフトが建築基準から逸脱していることが分かり、現在改善に向けて準備をしています。また、その他の製品およびサービスの提供、使用に関する法規制の違反や罰金の支払、また、安全衛生に関する規制や自主規範の違反例もありません。

#### プライバシー

顧客プライバシーの侵害、顧客データの紛失に関する不服申し立てはありません。

#### 反競争的行為など

反競争的行為などによる法的措置、違反に関する罰金や制裁措置を受けた事例はありません。

### 個人情報保護の取り組み

多様化する個人情報の取り扱いに対し、安心の提供及び社会的責任を果たすことが重要な責務と考え、個人情報の取り扱いに関する法令や行政機関が定める指針とその他の規範を遵守するとともに、個人情報保護方針を定め、2006年よりプライバシーマークの認証を取得して、JIS規格に準拠した個人情報保護の取り組みを行なっています。

事業活動全般に伴う個人情報を適切に取り扱うために想定されるリスクに応じた管理と手順、社会の動向など全従業員を対象に教育を定期的実施しています。また、事業所毎に内部PMS監査を実施し、継続的な見直しと改善を図っています。

### 自然災害・事故時の対応

近年は東日本大震災や北海道胆振東部地震、2022年は2月に北日本・日本海側を中心に記録的な大雪が、6月には関東・東海などで35度以上の猛暑日が続き、9月には台風14・15号が上陸するなど、これらの異常気象の影響で被害が相次ぎました。

札幌大同印刷ではこれらの経験を踏まえ、自然災害や火災などによる事故に対して起こりうる緊急事態を想定した手順を定め、避難経路や避難場所の確認と自治体で発行するハザードマップや防災マップを用いて、災害への意識を高めるための研修を実施しています。また、普段使うことの無い避難梯子や消火器の使い方の確認を定期的に行っています。万が一発生した場合には、地域社会との連携を図り、災害・事故の早期収束を目指すとともに、事業の継続、早期復旧を図ります。

### 新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぎ、働く従業員の安心と安全を最優先に努めるとともに、臨機応変に対応して事業の継続をするため、「新型コロナウイルス感染対応マニュアル」を作成し、感染防止のための具体的な対策の周知徹底を図っています。

新型コロナウイルス感染症の長期化において、印刷物をつくる上で必要な印刷機械や製本機械、DTP専用パソコン、校正出力機など移動できない設備の問題があり限られた従業員しか対応ができないのが現状ではありますが、テレワーク可能な企画・制作などのデスクワークを行う従業員においては、状況に応じながら臨機応変に対応し、労働環境を整備してできる限りリスクを減らすよう感染対策に努めています。



## 個人情報保護方針

### 理念

大同印刷は、情報化社会において、印刷及びマルチメディア事業の活動を営む企業として、個人情報保護の徹底が重要な社会的責務であると認識し、以下の通り個人情報保護方針を定め、個人情報を適正かつ安全な管理のもとに取り扱い、お客様への安心の提供及び社会的責任の責務を果たします。

### 基本方針

- 大同印刷は、個人情報の取り扱いに関し、「個人情報保護マネジメントシステム-要求事項」JISQ規格に準拠した個人情報保護マネジメントシステムを策定し、管理責任者を定め、適切に運用すると共に、定期的に見直し、継続的改善に努めます。
- 大同印刷は、個人情報の保護に関する法律及び関連する法令、国が定める指針その他の規範を遵守し、個人情報の保護に努めます。
- 大同印刷は、個人情報の取得にあたっては利用目的を明確にし、通知または公表し、適正かつ公正な手段によります。また、書面により直接ご本人から取得する場合は、ご本人の同意を得た上で取得します。
- 大同印刷は、個人情報を利用目的の達成に必要な範囲内で利用し、目的外の利用は致しません。また、目的外の利用を防止するための措置を講じます。
- 大同印刷は、個人情報を第三者に提供するにあたり、あらかじめご本人の同意を得て、適切に行います。
- 大同印刷は、個人情報への不正なアクセス、個人情報の紛失・漏洩・改ざん・破壊等を予防するため、合理的な安全対策を講じます。これらの問題が生じた場合には、速やかに是正措置を講じます。
- 大同印刷は、すべての従業員への教育を通じて、本方針の周知の徹底ならびに個人情報保護の徹底を図ります。
- 大同印刷は、個人情報の取り扱いを外部に委託する際は、個人情報を適切に取り扱っていると認められる委託先を選定し、必要かつ適切な監督を行います。
- 大同印刷は、個人情報の取り扱いに関するご本人からの苦情、相談並びに当該個人情報の開示、訂正、削除、利用または提供の拒否などのご要望をいただいた場合には、適切かつ迅速に対応します。
- 大同印刷は、この個人情報保護方針をポスターや文書、ホームページなどを通じすべての従業員に周知徹底を図るとともに、一般の人にも公表し、入手可能な処置を講じます。

制定 2005年4月1日 改訂 2021年12月24日